

Kyocera

2001 April **NO.6**  
発行：京セラ株式会社

# Implant Today

KYOCERA IMPLANT TODAY

KYOCERA Information

## 「POIシステム」 発売10周年を迎える

本年で臨床応用10年目を迎えるPOIシステムは、1991年にOsseointegrationタイプの1回法タイプ・インプラント「FINAFIX2ピースフィクスチャー」として登場いたしました。FINAFIXは母材にチタン合金(Ti-6Al-4V)を用い、表面に陽極酸化処理することで

チタンイオンの溶出を低減させ、また骨内部にプラスト処理することで強固な初期固定を実現させました。

1994年、「1回法または2回法どちらのタイプも選択可能なシステム」というPOIシステムのコンセプトに基づき、HAコーティングを施した2回法タイプ・インプラント「FINATITE3ピースフィクスチャー」が開発されました。それ以降、「FINAFIX3ピース」、「FINATITE2ピース」を加え、ラインアップの充実をはかって参りました。

POIシステムはおかげさまでもちまして、この10年間で多くの先生方に採用していただき、良好な結果を残してきました。これもひとえに先生方のおかげと心より感謝申し上げます。

今後ともPOIシステムをご愛顧いただきますようお願い申し上げます。



## 2001年度 京セラ・コロキウム開催のお知らせ

本年11月23日(祝)京都宝ヶ池プリンスホテルにおいて「京セラ・コロキウム(仮称)」を開催いたします。昨年の京セラ・コロキウムでは約600名の先生方のご参加を賜りました。今回さらに内容の充実をはかり「進化し続けるインプラント治療～POIシステム臨床応用10周年を迎えて～」と題して、様々な臨床テクニックをご報告いただきます。是非この機会にご参加いただきますようお願い申し上げます。

<http://www.kdnet.ne.jp/>

### CONTENTS

「現在の韓国における  
インプラント事情」  
福岡市開業 元 永 三  
2-3

「TESLOXシステム  
パーシャルデンチャーの応用」  
秋田市開業 田 中 寛  
4-5

「研修会のご案内」  
6

「POIシステム  
サポーターンググッズの紹介」  
7-8

## 現在の韓国における インプラント事情

福岡市開業 元 永 三



### インプラントの普及とシェア

1980年以前は、ブレードタイプや骨膜下インプラントがごく一部の付属病院や開業医で用いられていたが、あまり普及するに至らなかった。しかし、80年代から確実に発展してきたインプラントが色々な変遷を経て現在に至っている。

80年代から導入されたインプラントの代表はプロネマルク・システムである。その概念や術式において一般臨床家が接近し難いものであったため、やはり一部の大学付属病院や総合病院の口腔外科が主体であり一般臨床家に普及するには限界があった。また患者の立場からしても治療費の負担があまりにも高額すぎたために受け入れられにくかった。

しかし90年代に入って多くの留学派達が海外で研修してきた多様な種類のインプラントを韓国国内に紹介したり、海外のインプラント専門演者による講演会やインプラントメーカーの研修会が増えることにより、一般臨床家達が接しやすい環境ができた。まだ費用面においては依然として高額医療ではあるが、インプラントの恩恵に預かった患者の数が増えることにより大衆化の路に入った。

その結果、現在韓国でのインプラント市場は年間250億ウォン から300億ウォン規模であり、フィクスチャーの数にして年間約6万本余りが販売されている。これは最近10余年間に渡るインプラントの発展の結果であると思われる。しかし、歯科医師の数からするとまだ全体の約15～20%であり、まだインプラントに関わっていない歯科医師の数のほうが遙かに多いのが現実である。

1ウォン=0.1円

現在韓国では約20種類くらいのインプラントシステムが紹介され使用されている。そのうち韓国産として韓国で開発されたインプラントが2社から発売されており、本年もう1社が販売を予定している。

市場的には3iが20～25%を占め先頭を走っており、プロネマルク、Restore、ITI、Avana等が10～15%内外で同じくらいである。これ以外にもSteri-oss、IMZ、stryker、Frialitなどの製品たちが用いられており、インプラントメーカーの戦国時代を織りなしている。POIシステムは全体の3～4%の占有率である。使用施設は約200箇所、年間フィクスチャーの販売数は1,800本程度だ。現在日本でPOIシステムの販売量が1位になった事を考えると、まだまだ使用頻度が他社のインプラントに比べて非常に少ない。

### POIシステムの普及および研修会状況

POIシステムは韓国で約7年前から年に1、2回の割合で研修会を行いながら韓国の開業医の先生方に紹介してきた。日本でも発売当初は臨床医の先生に受け入れられにくかったが、韓国でもやはり受け入れられにくかった。

その理由として日本でも従来(現在?)言われていた、

- 1 世界的に普及していない(認められていない)日本製である。
- 2 プロネマルク・システムの概念と違う点がある。
- 3 オッセオインテグレーション・タイプとしては後発である。
- 4 京セラのサファイアインプラントの悪いイメージが残っている。



5 リサーチ等の論文や文献がなく、長期症例がない。

などの他に韓国では、

6 京セラ株式会社自体とPOIシステムに対する知名度がない。

7 大学病院や付属病院で用いられていない。

8 材料の供給やサポート等、メーカー側の対応が不十分である。

等がある。

韓国の歯科教育が原書を用いて行われていることや、多くの教授が米国留学で教育・研修をしているために、米国で用いられていないPOIシステムは日本よりも受け入れられにくい環境である。しかし、最初に研修を受けた先生方の確実な臨床結果と地道な研修会により少しずつではあるが年々確実にPOIシステムを導入される先生方が増えてきたことは非常に喜ばしいことである。

## 問題点と解決

このように色々な種類のインプラントが紹介され日増しに多くのインプラントが患者に用いられるようになってきたが、多くの臨床家達はインプラントを用いるにあたって幾つかの難しさを感じているのも事実である。

1 インプラントのトラブルによる訴訟問題が新聞や雑誌等で取り上げられるようになった。

これは講習会を受けなくてもインプラントを簡単に購入できるシステムが存在したり、また講習会があっても診断からメンテナンスまでの確立された内容が少ないため正しく用いられていない結果であると思う。

そこでPOIシステムに同様の問題を起こさず、今後韓国の歯科界に定着させるために講習会受講を購入条件とし、歯科における一般臨床の基礎コースを一年間研修した先生を対象に4日間の研修を行いながらインプラントを臨床に導入してもらうようにしている。

2 インプラントシステムとパーツの価格が韓国の通常の歯科材料費に比べて非常に高価である。

現在韓国ではPOIシステム以外のメーカーは失敗したフィクチャーの無料交換を行っているので、購入時点での価格に関してはPOIシステムをさほど高いとは思っていないが、無料交換をフィクチャー単価で考えると他社のインプラントより高いと言う認識のためPOIシステム離れていると言う話を聴いている。

これは現在無料交換しているメーカー（日本でも知られている有名メーカーを含む）の、とりあえず使ってもらうための苦肉の策であると考えます。私も一人のユーザーとして考えれば嬉しい話であるが、いつまで続くか疑問であり京セラはそのようなことをする意向がないと言うことを確認したので、失敗しないインプラントを努力することで先生方に理解してもらっている。

## 近況

前述したように現在私はインプラントの講習会より一年間の基礎コースに重点をおいて渡韓しているために、POIシステムの講習会は約3年ほど前から韓国の金相鎬先生と曹愛淑先生にお願いしているが、年2回の3日間コースとライブオペ見学は好評のようである。

去る2000年11月26日に現在まで韓国でPOIシステムの研修会を受けた受講生（現在まで韓国全体で約220人）対象に、韓国の金相鎬先生と曹愛淑先生そして福岡市開業の山道信之先生と私の4人で講演会を催したところ全受講生の6割が参加して有意義な時間を持つことが出来た。

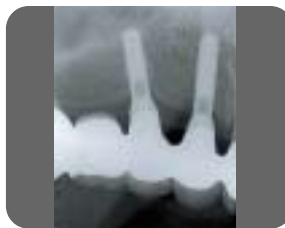


本年はICGの講師である糸瀬正通先生や張在光先生の講演会も予定しており、今後の韓国でのPOIシステム

の普及にも益々拍車がかかりそうである。KYOCERA IMPLANT TODAYの読者で日・韓友好とPOIシステム発展に感心がある方は一緒に参加してみませんか。

最後に韓国のインストラクターの金相鎬先生と曹愛淑先生の症例を紹介し、今後も韓国のインストラクターの先生方の努力に期待とエールを送りながら稿を終えたい。

金相鎬先生の症例



432 | 欠損の回復と765 | の重度の歯周疾患歯牙の保存を兼ねて32 | 部位の歯槽増大術を併用しインプラントを活用した症例

曹愛淑先生の症例



左側下顎第一大臼歯の遠心根が保存不可能のために分割抜歯を行い、近心根と第二小臼歯の保存と欠損部の機能回復のためにインプラントを応用した症例



# TESLOXシステム パーシャルデンチャーの応用

秋田市開業 田中 寛



TESLOXシステムが最も有効と思われる症例は無歯顎及びそれに準ずる多数歯欠損症例であると考えます。

今回はTESLOXシステムを用いたパーシャルデンチャーについて考察してみたい。

## 可撤性義歯とインプラントの関係

従来インプラント補綴は可撤性義歯と対極に位置するものであった。すなわち、制約の多い可撤性義歯にかわる固定性補綴への要求がインプラントの開発へと進展していった。

確かに義歯用アタッチメントも数種存在してはいたが、これらは、何らかの理由で固定性補綴が成し得ない症例において付属的に用いられていたにすぎず、インプラント補綴の中心に位置づけられることはなかった。

## 可撤性義歯とインプラントとの共存

現在インプラントの安全性と有用性が認知されつつある流れから、いずれは、歯牙の喪失と同時にインプラントの埋入が行われる時代がおとずれのかもしれない。

しかし、現状においてインプラント補綴を必要としている人々の多くは、既に多数の歯牙欠損をかかえており、またその大半は高齢者である。

従って、経済的、肉体的にも制約の多いこれらの者全てに、多数のインプラント埋入を行うことは、現実的ではない。むしろ可能な限り小さい負担で、今現在使用している義歯の改善を行うことこそが、急務であると考えます。脱可撤義歯よりも、インプラントと可撤性義歯との共存こそが高齢者社会を迎えた日本の現状に即したインプラント補綴の形であろう。

## 従来のパーシャルデンチャーの問題点

パーシャルデンチャーの目的は、

- 1) 失われた組織の審美的回復
- 2) 咀嚼、発音等の機能的回復
- 3) 残存組織の長期的保全

の3つに要約されるであろう。しかし、多数歯欠損症例において、これら3つの要素を共存させることは困難である。時として機能回復を重視するあまり、鉤歯に過大なストレスを与えてしまい、結果的に無歯顎への移行を早めてしまう場合も多い。

また、残存歯の状態が不良であると、人工歯の配列や、義歯の設計に大きな制約を生ずることも少なくない。臨床では義歯製作の便宜上、抜歯処置を行った症例にも遭遇することがある。

## TESLOXシステムとパーシャルデンチャー

たとえ義歯製作に支障をきたす歯牙であったとしても、患者にとっては、大切な財産であり、特に多数の歯牙の喪失を経験してきた者にとっては、数少ない“自分の歯”に対する思い入れは強く、これを保存できるか否かは、時として患者の歯科医師への信頼関係に大きな影響を与える。

TESLOXシステムは義歯の維持を磁力によって担うため、従来のアタッチメント義歯に比べて構造がシンプルであり、また、埋入位置や本数における制約が少ないため、不利な条件下にある残存歯の存在に影響を受けず義歯の製作が可能である。

今回は実際の臨床例から

- 1) 残存歯の積極的利用を併用した症例
  - 2) 残存歯を義歯の構成から完全に独立させた症例
- を提示してみたい。



図1-1 7+2567 MT 初診時



図1-4 義歯の安定を確認した後、口蓋部を削除



図2-1 受傷後10日経過した口腔内



図2-4 口腔内所見



図1-2 653|57 相当部に、TESLOXシステムを応用



図1-3 総義歯形態とした正面観

症例1  
-66才女性-

- ・主訴 義歯不安定による咀嚼障害
- ・術前欠損状況 7+2567 MT
- ・インプラント埋入部位 653|57
- ・最終補綴 7+7 CD

本症例では、最終補綴形態は総義歯となっているが、TESLOXシステムと残存歯牙との併用ということで、広義でのパーシャルデンチャーの症例として取り上げさせてもらった。

実際、状態不良な残存歯を有する多数歯欠損症例においては、本症例のように残存歯にも磁性アタッチメントを装着し、オーバーデンチャーとして義歯製作を行う方法が、残存歯の有効利用および、長期に渡る歯牙の保全という点からも最も有効な手段であると考えられる。

本症例においては、5本のTESLOXシステムと2本の磁性アタッチメントの併用により、十分な機能回復が可能となっている。(図1-1~1-6)



図1-5 無口蓋義歯の完成



図1-6 口腔内所見(装着後3M経過)



図2-2 4|17 相当部に、TESLOXシステムを応用



図2-3 TESLOXシステム応用直後の義歯咬合面観

症例2  
-59才女性-

- ・主訴 交通事故によって生じた上顎多数歯欠損に対する補綴
- ・術前欠損状況 7+267 MT
- ・インプラント埋入部位 4|17
- ・最終補綴 7+267 PD

本症例は当初|67部欠損に対するインプラント補綴を希望して来院後、交通事故によって7+2の喪失をみたしたものである。

|345の残存歯の状態は良好であるが、咬合支持は|5のみで保たれている。従って本症例においては、|5が最重要歯牙であり、|5に過大なストレスが生ずることを避けるため、3本のTESLOXシステムによる維持を期待し、残存歯は全て義歯の構成から独立させてある。

口蓋部を大きく削除したため、床の破折が危惧されたが、装着後半年経過した現在、良好な状態を保っている。尚、咀嚼機能の回復も充分であり、フランスパン、するめといった硬く弾性のあるものでも咀嚼可能となっている。(図2-1~2-6)



図2-5 義歯安定を確認後、口蓋および|5クラスプ除去



図2-6 3M経過時の義歯(特に問題は見られない)



## POIシステム 研修会


コース内容	日程	開催地
<b>ベーシック I コース</b> これからインプラントを始めようとお考えの先生に、POIシステムについて、顎模型を用いた植立実習などを交えながら、わかりやすく解説します。 研修内容 ・インプラント基礎知識 ・質疑応答 ・症例紹介 ・補綴術式 ・症例紹介 ・検査・診断 ・外科術式(植立実習) ・検査・診断 ・システム概要 参加費 ¥70,000(教材費・実習費・昼食費及び消費税を含む) 定員 15名	4月15日(日)	原宿
	5月20日(日)	徳島
	6月3日(日)	原宿
	6月17日(日)	名古屋
	6月17日(日)	福岡
	6月24日(日)	大阪
	7月20日(祝)	新潟
<b>ベーシック II コース</b> ベーシックIコースと同じ内容の講義及び模型実習に加え、ライブオペの見学を通じてより理解を深めていただけます。 参加費 ¥90,000(教材費・実習費・昼食費及び消費税を含む) 定員 10名	4月21日(土) 22日(日)	福岡
	8月4日(土) 5日(日)	名古屋
<b>手術見学コース</b> ライブオペを見学していただけます。手術に添って、各ステップを解説します。 参加費 ¥90,000(消費税を含む) 定員 10名	5月20日(日)	東京
	7月29日(日)	大阪
<b>アドバンス 補綴コース</b> POIシステムは少ないパーツ類で、様々な症例に合った形態の上部構造を作製することが可能です。このコースでは印象方法や多数歯に及ぶ欠損症例での上部構造作製について詳しく解説します。 研修内容 ・可撤性補綴物の作製 ・間接印象 ・前歯部補綴物の作製 ・質疑応答 参加費 ¥30,000(教材費・昼食費及び消費税を含む) 定員 20名	6月17日(日)	東京
	8月26日(日)	大阪
<b>アドバンス 診断コース</b> インプラント治療で重要な診断及び臨床設計について詳しく解説します。 研修内容 ・レントゲン読影 ・口腔内診査 ・フィクスチャーの選択 ・臨床設計等 参加費 ¥90,000(教材費・実習費・昼食費及び消費税を含む) 定員 15名	6月17日(日)	大阪
<b>アドバンス リカバリーコース</b> インプラント治療におけるトラブルを具体的な症例を提示し、そのリカバリー方法について詳しく解説します。 参加費 ¥30,000(昼食費及び消費税を含む) 定員 20名	8月5日(日)	大阪
<b>アドバンス GTR・GBRコース</b>	4月15日(日)	大阪
<b>アドバンス 審美コース</b>	5月27日(日)	福岡
<b>テクニシャンコース</b>	6月24日(日)	福岡
<b>アシスタントコース</b> インプラント治療における、歯科衛生士の役割を中心に解説します。 参加費 ¥15,000(研修マニュアル、消費税を含む) 定員 30名	4月22日(日)	金沢
	6月24日(日)	福岡

本コースにつきましては、別途お問い合わせ下さい。

(2001年3月21日現在)

## POIシステム 長期研修コース

短期のコースではインプラントの導入まで至らなかった先生や、より確実にインプラントの導入をお考えの先生のために、開催されています。奮ってご参加下さい。



**インプラントの実践  
4ヵ月コース**

診断からメンテナンスまで

I.C.G研究会

第16期日程	
第1回目	平成13年8月4日(土)/5(日)
第2回目	平成13年9月1日(土)/2(日)
第3回目	平成13年10月6日(土)/7(日)
第4回目	平成13年11月3日(土)/4(日)
会場	全労済マルチ天神ビル 9F第一会議室 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-1-7 TEL 092-761-0180
定員	歯科医師15名(定員になり次第締切)
参加費	50万円(研修・材料・教材・昼食・懇親会費含)
お問い合わせ	京セラ株式会社 九州営業所内 「インプラントの実践4ヵ月コース」係 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-1 福岡山善ビル9F TEL 092-472-6933 FAX 092-472-6938 (折返し受講に関するご案内を送付致します。)
申込方法	上記事務局へ申込用紙送付(FAXでも可)の上、下記口座番号に申込費10万円を振込の程、お願い申し上げます。 (尚、残金30万円は第1日目スタート時迄に振込みの程、お願い申し上げます。)
	口座番号 福岡シティ銀行 比恵支店 (普)1106167 ICG研究会 元 永三

### 講師

糸瀬 正通先生  
(福岡市開業)

元 永三先生  
(福岡市開業)

張 在光先生  
(福岡市開業)

馬場 夏樹先生  
(糸瀬歯科勤務)

## 実践インプラント in 東京

コース	日程
<b>ベーシック実践コース</b> <b>ベーシック実践コース(4日間)</b> 会費:20万円(4日間) 中川 寛一先生 東京歯科大学 歯科保存学第一講座講師	5月13日(日)
	5月27日(日)
	6月24日(日)
	7月8日(日)
<b>アドバンス実践コース</b> <b>補綴応用2日間</b> 会費:10万円 小松 繁樹先生 日本歯科大学新潟歯学部 歯科補綴学教室第2講座講師 多和田 泰之先生 日本歯科大学新潟歯学部 歯科補綴学教室第2講座講師 杉山 貴彦先生 新潟県西蒲原郡開業 日本歯科大学新潟歯学部 歯科補綴学教室第2講座 非常勤講師	10月7日(日)
	10月8日(祝)
	10月14日(日)
<b>GBR応用コース</b> 会費:5万円 張 在光先生 福岡市開業	10月21日(日)
<b>オギューメンテーションコース</b> 会費:5万円 糸瀬 正通先生 福岡市開業	

\*時間帯は全日程共10:00~17:00です。

会場:  
京セラ(株)原宿事業所 2F会議室  
〒150-8303 東京都渋谷区神宮前6-27-8  
TEL 03-3797-4616

お申込み/お問合せ:  
下記申込み書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込み下さい。  
京セラ株式会社バイオセラム事業部 担当:田村  
〒150-8303 東京都渋谷区神宮前6-27-8  
TEL 03-3797-4616 FAX 03-3486-2739

6 Kyocera Implant Today  
2001 April No.6

## 患者さん向け小冊子



### インプラント・ハンドブック

患者さんのインプラントに関する疑問をQ&A方式で分かりやすくお答えする患者向け小冊子です。「インプラントとは何ですか?」や「従来の治療方法とどこがちがいますか?」などインプラント治療の具体的な内容を、解説しております。

**NEW**

#### 1. インプラントは、どんな治療方法ですか?

インプラントを埋入して骨の上に人工の歯を固定することによって、自然な歯と同様の咬み合わせが得られます。



インプラント(Implant) = 根を付ける。人工歯根を固定するための、骨に埋入するための装置。骨に人工歯根(アブトラクト)を埋入する。骨によって固定されたインプラントは、骨と人工歯根が一体化され、歯茎と同様に自然に咬み合わせることができます。

#### 2. インプラントの素材は何ですか?

金属と生体組織の両方から成るチタン合金を使用しており、生物学的にも安心が得られます。

インプラントは、骨の中で骨に密着して固定されるチタン合金を使用しています。骨と人工歯根が一体化され、骨と人工歯根が一体化され、歯茎と同様に自然に咬み合わせることができます。

商品名  
インプラントハンドブック

商品番号  
BDM02410

標準価格  
未定  
B5版サイズ / 24頁

発売時期  
2001年5月中頃

### インプラント治療のご案内

患者さん向けにインプラント治療をマンガで分かりやすく解説した小冊子です。

商品名 患者用小冊子  
商品番号 BDM02400  
標準価格 5,000円  
(100冊入り)



写真は作製段階のイメージです。実際とは若干異なる場合がございますので予めご了承下さい。

## ( POI 講習会 ) 参加申込方法

POIシステム講習会や講演会に参加ご希望の方は、右記参加申し込み書に必要事項をご記入の上ご返送ください。後日ご連絡致します。

### 資料請求方法

本情報誌( KYOCERA IMPLANT TODAY )のバックナンバーまたはPOIシステムパンフレットなどの **最新の資料** をご希望の方は、右記に必要事項をご記入の上ご返送ください。

ご意見お待ちしております(無記名でも結構です)

弊社では、より先生方のお役にたつ情報をご提供するために、本情報誌に関するご感想や弊社に対するご意見などをお聞きたく考えております。京セラのイメージや製品に関するご要望、他社と比較したご意見などどんなことでも結構ですので、何卒、ご協力くださいますようお願い申し上げます。右記申込書裏面の通信欄にご意見を記入していただき、そのままご返送ください。

キリトリ線

Kyocera Implant Today  
2001 April No.6

## POI講習会参加申込書 資料請求カード

ご芳名(ふりがな)

医院名又は勤務先名

特約店名

医院又は勤務先ご住所 〒

TEL

FAX

### POI 講習会

月 日の

コースを受講希望です。  
講演会

資料請求(下記の✓にチェックして下さい。)

KIT NEWS No.2                      その他(パンフレット等)  
KIT NEWS No.3  
KIT NEWS No.4  
KIT NEWS No.5  
KIT NEWS 2001 New Year

キリトリ線

## POシステム・サポーターンググッズ



### 患者説明用ベース模型

右側には、遊離端義歯を、左側には、POI2ピースフィクスチャーが2本埋入されています。上部構造を自由に作製することができます。

商品名 患者説明用ベース模型  
商品番号 BDM02040  
標準価格 48,000円(1個入り)



### 患者用VTRテープ

「患者さんのための生き生きインプラント」インプラントをわかり易く解説した患者啓蒙ビデオです。

商品名 患者用VTRテープ  
商品番号 BDM02210  
標準価格 8,000円

### 教育用VTRテープ(全3巻)

本システムの構成・術式・補綴・技工操作を各ステップごとに収録し、わかり易く解説した教育用ビデオソフト

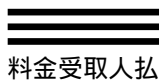
商品名 Vol.1 システム構成・外科手術編  
Vol.2 上部構造の作製・技工編  
Vol.3 アシスタント編  
商品番号 Vol.1 BDM01480  
Vol.2 BDM01490  
Vol.3 BDM02200  
標準価格 各8,000円



### POIシステムマニュアル

イラストをふんだんに掲載し、ビジュアルに最新のPOIシステムについて解説しています。

商品名 POIシステム  
マニュアル  
商品番号 BDM03300  
標準価格 15,000円



料金受取人払

伏見局  
承認

961

差出有効期間  
平成14年8月  
20日まで  
(切手不要)

郵便はがき

6 1 2 8 7 9 0

(受取人)

京都市伏見区竹田鳥羽殿町6

京セラ株式会社  
バイオセラム事業部 行



本情報誌及び弊社に対するご意見・ご要望をお聞かせ下さい。



京セラ株式会社

〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6  
<http://www.kyocera.co.jp/>

KYOCERA バイオセラム事業部

製品に関するお問い合わせは下記へ

東京営業所 〒150-8303 東京都渋谷区神宮前6-27-8(京セラ原宿ビル2F) TEL 03-3797-4616 FAX 03-3486-2739

京都営業所 〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6 TEL 075-604-3449 FAX 075-604-3450

大阪営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原3-5-24(新大阪第一生命ビル3F) TEL 06-6350-4696 FAX 06-6397-8233

九州営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-11(山善福岡ビル) TEL 092-472-6933 FAX 092-472-6938

A7T010406T/002270